

家庭

平成28年度使用教科用図書選定にかかる学校調査会調査用紙 集約結果 東京書籍

1. 大阪市教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点

写真やイラストなどが多く、視覚的に学習内容が理解しやすいように工夫され、補足説明や資料なども充実している。また領域ごとの振り返りがあり、学力の向上に配慮されている。また、話題の発見から解決に至るまでのシミュレーションを通じて、豊かな生活を求める意識付けができる内容となっている。大阪に焦点を当てた記述はみられないものの、衣・食・住・家族について、我が国の伝統や地域のつながりについて示すコラムなどが充実している。《⑤⑦⑧》

2. 教育基本法に基づく観点

多岐にわたる資料や各章末ごとに設定された評価・活用のページから、幅広い知識・教養を身に付けられる工夫がみられる。また、環境保全について国際的な視野で考えられるよう工夫されている。さらに、食・衣における日本特有の文化をわかりやすく紹介している。《①④⑤》

3. 学習指導要領に基づく観点

自ら課題を見つけ、主体的に解決していく力を養うことができるよう例やプロセスが分かりやすく示されている。「まとめの活動」「生活に生かそう」が設定され、実践的な態度を育てられるよう配慮されている。特に食の分野では、いわしの手開きの写真が分かりやすく掲載され、技術を習得しようとする意欲を高めることに役立っている。さらに、調理実習では、実習の指導にあたっての基本的な事項が明確に表記されているので、事故防止の指導および、安全と衛生に十分留意できるよう工夫されている。《②⑤⑦》

4. 外的要素に関する観点

写真や図の大きさ、文字の大きさ、字間、行間などは適切である。本のサイズが大きいため、持ち運びや机上での学習には工夫を要するが、印刷は見やすく、鮮明である。《①②③》

5. 構成・配列に関する観点

実践的・体験的な学習を重視するとともに、問題解決的な学習の充実が図れるよう工夫されている。また、生徒の心身の発達段階や生活経験などに配慮しながら、基礎的な内容から応用的な内容へ無理なく配列されている。《①②》

6. 資料その他に関する観点

図表、さし絵、口絵、写真、記号などは新しく、正確、的確である。また、実習例は豊富で、効果的に取り上げられている。《①②》

家庭		<p>平成28年度使用教科用図書選定にかかる学校調査会調査用紙 集約結果 教育図書</p>
1. 大阪市教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点		<p>家族についての学習で、アニメや映画に登場する家族を例として取り上げ、自己の家族関係にとらわれがちである学習を一般化し、授業以外でも学習を深めるきっかけを与える、豊かな人間性の育成を図っている。大阪にふさわしい新しい文化の創造を目指す内容については工夫をするものの、フードマイレージや海外の民族衣装などについて多くの写真やイラストを用いて紹介し、グローバル化が進む国際社会で力強く生き抜くことができる能力の育成に配慮されている。さらに自学自習の習慣を身に付けやすいようチェック欄やワークを掲載し、工夫している。<<⑤⑥⑦⑧>></p>
2. 教育基本法に基づく観点		<p>年中行事や全国の郷土料理やお雑煮を紹介し、我が国の伝統文化について学ぶ工夫がなされている。また、地域と中学生のつながりを考えさせるための具体的な例や写真などが多く、幅広い知識と教養を身に付けさせる工夫や、社会活動への参加を促し、勤労を重んずる態度を養うことに配慮している。<<①②⑤>></p>
3. 学習指導要領に基づく観点		<p>第3章「日常食の調理と地域の食文化」では、まず安全な調理実習のための確認事項について掲載されており、火気、用具、材料などの取扱いに係る事故防止の指導が徹底されている。また、実践例を多く取り上げ、写真や失敗例などから家庭生活の中で工夫し想像する能力と、実践的な態度を育てることに配慮されている。さらに、それぞれの分野、または単元に「キーワード」が多く提示されており、学習のねらいが理解しやすく、基礎的・基本的な知識及び技術の習得に向けた工夫がなされている。<<②⑤⑦>></p>
4. 外的要素に関する観点		<p>イラストが多いのに比して、写真の数は十分ではないが、写真や図の大きさ、文字の大きさ、字間、行間などは適切である。また、製本が丈夫で、表紙が生徒に親しみやすくできている。<<①③>></p>
5. 構成・配列に関する観点		<p>内容ABCDの分量が、バランスよく適切に配分されている。また、実践的・体験的な学習を重視するとともに、問題解決的な学習の充実が図れるよう工夫されている。<<②③>></p>
6. 資料その他に関する観点		<p>図表、さし絵、口絵、写真、記号などが新しく、正確、的確なものである。また、実習例は豊富で、効果的に取り上げられている。<<①②>></p>

家庭

平成28年度使用教科用図書選定にかかる学校調査会調査用紙 集約結果 開隆堂出版

1. 大阪市教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点

様々な国の人々との関わりについて掲載し、グローバル化が進む国際社会で力強く生き抜く能力の育成に配慮されている。大阪にふさわしい新しい文化の創造を目指す記述については工夫をするもの、衣・食・住の伝統文化や、江戸時代の暮らし方を取り上げることにより、日本の文化を伝承する意義について考えさせるよう工夫している。さらに、討論の機会を多く設定することを通して、コミュニケーションを図る機会を増やし、豊かな人間性を備えることができるよう配慮がなされている。《⑤⑥⑦》

2. 教育基本法に基づく観点

伝統的な幼児の遊び、郷土料理などを取り上げ、我が国と郷土の伝統を尊重する態度の育成に配慮している。また、各ページに「豆知識」が掲載されており、幅広い知識と教養を身に付けるのに役立っている。さらに、共生の視点からノーマライゼーション、リノベーションなどの新たな事例を取り上げている。《①③⑤》

3. 学習指導要領に基づく観点

食の分野では、献立作成や調理手順のポイントが詳細に示されており、わかりやすい。また食品概量と食品群別摂取量の目安も要点が簡潔で理解しやすい。また、「生活の課題と実践」では生徒が興味・関心を抱く豊富な題材が掲載され、学習を進めるうえで極めて適切であり、実践的・体験的な学習活動の充実に役立っている。さらに、実習にあたっては、「安全」「衛生」などマークによる表記が見られ、安全管理が十分にできるよう配慮されている。《⑤⑦⑧》

4. 外的要素に関する観点

写真などの資料は充実しており、内容が詳しく説明されている。文字が全体的に多いが、文字の大きさ、行間などは適切である。また、印刷が見やすく鮮明である。《②③》

5. 構成・配列に関する観点

内容ABCDの分量が、バランスよく適切に配分されている。また、生徒の心身の発達段階や生活経験などに配慮しながら、基礎的な内容から応用的な内容へ無理なく配列されている。《①③》

6. 資料その他に関する観点

図表、さし絵、口絵、写真、記号などが新しく、正確、的確なものである。また、実習例は豊富で、効果的に取り上げられている。《①②》